

1 こたえ：① 妹を なぐさめて 元気に したかったから

手がかり：妹が泣いていた→なぐさめて元気にしたい気持ちから おやつをわけました。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがあります。

2 こたえ：① 点が 悪くて だれにも 見られなくなかったから

手がかり：まわりを気にしてすばやくしまった→見られたくない気持ちからです。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがあります。

3 こたえ：① こまっている 子を たすけたかったから

手がかり：遊びに行くとちゅうでも足を止めた→助けたい気持ちが強かったからです。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがあります。

1 こたえ：① ほめられて はずかしかったから

手がかり： みんなに見られて耳まで赤くなった→はずかしい気持ちで下をむきました。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

2 こたえ：① 大きな 犬が こわかったから

手がかり： 大きな犬が走ってきた→こわくてかくれ、そっと様子を見ました。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

3 こたえ：① やくそくに おくれたくなかったから

手がかり： やくそくの時間が近い→おくれたくなくて急いで家を出ました。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

1 こたえ：① 大事な 金魚が 死んで かなしかったから

手がかり：大事な金魚が死んだ→かなしくて前からはなれられませんでした。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがあります。

2 こたえ：① バトンを 落とした ことが くやしくて 気になったから

手がかり：落とした場面を何度も思い出した→くやしくて気になってねむれません。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがあります。

3 こたえ：① はじめて 一人で できて うれしかったから

手がかり：はじめて一人でおつかいができた→うれしくて鼻歌とスキップになりました。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがあります。

1 こたえ：① 弟の大切なものを こわして わるいと思ったから

手がかり： 弟が何時間もかけた城をこわした→わるいと思って何度もあやまりました。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

2 こたえ：① 遠足が 楽しみで そわそわ していたから

手がかり： 楽しい遠足の前→わくわくして気になり、何度もたしかめました。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

3 こたえ：① 友だちと はなれるのが さびしかったから

手がかり： なかよしの友だちが引っこす→さびしくて笑えず、話せませんでした。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

1 こたえ：① じょうずに 書けて ほめて ほしかったから

手がかり： れんしゅうしてきれいに書けた→うれしくて、ほめてほしくて見せました。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

2 こたえ：① おなかを すかせた 犬に 早く えさを あげたかったから

手がかり： えさを忘れたと気づいた→早くあげたくて、あわてて走りました。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

3 こたえ：① こわい 話を 聞いて こわかったから

手がかり： こわい話を聞いた→こわくて電気をつけ、ふとんをかぶってねました。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。